静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	当院で切除可能膵がんに対して根治切除を受けられた方									
②研究課題名	切除可能膵がんにおける術前予後予測因子としての Inflammation Based									
	Prognostic Score の有用性									
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2023 年 3 月									
④実施機関	静岡がんセンター									
⑤研究代表者	氏名 3	三浦勇也	所属	静岡がん	υセンター	肝•月	旦•膵外	科		
⑥当院の研究代表者	氏名 3	三浦勇也	所属	静岡がん	υセンター	肝•月	旦• 膵タ	∖科		
	個体情報として、年齢、性別等(個人情報は含まない)。腫瘍情報として原									
⑦使用する検体・データ	発病巣の腫瘍径、進行度、転移リンパ節の分布等。治療情報として、手術年								手術年	
	月、治療	月、治療法、治療内容、有害事象等。								
8目的	膵臓がんの術前予後予測因子として、血液検査から得られる、炎症の程度お									
	よび栄養状態を反映する IBPS (Inflammation Based Prognostic Score)の									
	有用性が報告されていますが、現在のところ一定の見解はありません。そこ									
	で、切除可能膵がん症例に対して IBPS を含めた術前に把握可能な因子を用									
	いて予後が不良なグループを抽出できるか検討します。									
⑨方法	過去の診療記録として保存されている個々の症例データを集計し、術前採血									
	データより各種 IBPS の値を算出します。この IBPS 含む、術前に把握可能									
	な因子を用いた生存成績(全生存率)の予測因子の検討を行います。加えて									
	長期予後に関連する臨床および病理学的因子との関連性を評価します。									
⑩倫理審査	倫理審	查委員会承認			2021 年	12	2 月	10	В	
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。									
①プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。									
13知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。									
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。									
⑤資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。									
16問い合わせ	連絡先 臨床研究事務局 電話 055-989-5222 (内線 3379)									
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。									
	後日、あらためて研究者より直接回答いたします。									

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。